

平成30年度

事業報告書

(事業報告附属明細書)

社会福祉法人

鹿沼市社会福祉協議会

目次

I 適切な法人運営と施設管理

- 1. 法人運営の確立
 - (1) 会議等の開催 1
 - (2) 会員制度の勸奨 2
 - (3) 事務の効率化 2
- 2. 効率的で適正な施設管理・運営
 - (1) 総合福祉センターの管理運営 3

II 総合的な福祉事業の推進

- 1. 福祉啓発の充実・強化
 - (1) 「社協だより」の発行 4
 - (2) 第45回鹿沼市社会福祉大会の開催 4
 - (3) 栃木県民福祉のつどいでの受賞 5
 - (4) 米寿記念品の贈呈 5
 - (5) 啓発物品の配布等 5
- 2. 関連団体等の育成と連携
 - (1) 福祉団体等の主体的な活動促進 6
 - (2) 民生委員児童委員等との連携 6
- 3. 支援を要する世帯等への支援
 - (1) 生活福祉資金貸付実績 7
 - (2) 社会福祉金庫貸付実績 7
 - (3) 災害等見舞金支給実績 7
 - (4) フードバンクによる支援 8
 - (5) 成年後見制度普及啓発等事業 8
 - (6) 日常生活自立支援事業（あすてらす）の推進 8
 - (7) コーヒーサロン 9
 - (8) 生活困窮者自立支援事業 9
 - (9) 「子ども食堂ネットワークかぬま」との連携 10
 - (10) 栃木県生活困窮者自立支援事業従事者研修 10
 - (11) 引きこもり・不登校講演会 10
 - (12) 第5回生活困窮者自立支援全国研究交流大会 10
 - (13) 平成30年度相談支援コーディネーター養成研修会 10

III 地域福祉活動の推進

- 1. 地区社協の活動支援と連携促進
 - (1) 第三期地域福祉活動計画の推進 11
 - (2) 地域の主体的な活動促進 11
 - (3) 地区社協間の連携 12
- 2. 安心生活創造事業の受託 12

IV ふれあいのまちづくり

- 1. ボランティアの発掘と育成

(1) ボランティア団体等の育成支援とネットワークづくり	13
(2) ボランティア講座の開催と活動促進	13
(3) ボランティア団体等への支援	14
(4) 福祉機材の貸出	15
(5) 善意銀行の運営	16
2. ふれあいの心の育成	
(1) 福祉啓発標語・ポスターの募集	17
(2) 各種相談・連絡研修	17

V 災害対策事業

1. 平成30年7月西日本豪雨災害への対応	18
2. 災害ボランティア講座の開催	18
3. 講師派遣	19
4. 栃木県・鹿沼市総合防災訓練への参加	19
5. 研修等への参加	19
6. 被災地支援のためのワゴン車貸出し	20

VI 介護と自立支援

1. 介護保険事業の推進	
(1) 居宅介護支援事業（ケアプラン策定等）	21
(2) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）	21
(3) 通所介護事業（デイサービス）	22
(4) 訪問入浴介護事業	22
2. 在宅介護支援センターの運営	22
3. 障がい福祉サービス事業の推進	
(1) 居宅介護事業（ホームヘルプサービス）	23
(2) 指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業	23
(3) 訪問入浴サービス事業	23

VII 養護老人ホーム「千寿荘」の運営

24

VIII 障害者支援施設「やまびこ荘」の運営

26

IX 高齢者福祉センターの運営

28

<参考資料>

29

1. 会費（年度別状況）
2. 総合福祉センターの利用状況
3. 社会福祉大会表彰受賞者（鹿沼市社会福祉大会、栃木県大会）
4. 関連ボランティア
5. 共同募金の状況
6. 鹿沼市みまもり隊月別活動状況
7. 介護保険事業の各種サービスの提供状況
8. 障がいサービスの提供状況
9. 高齢者福祉センター（利用者数累計表）

I. 適切な法人運営と施設管理

各種施策の推進母体としての適切な法人運営と運営基盤の強化を図るとともに、地域の福祉活動拠点として効率的な施設運営に努めた。

1. 法人運営の確立

(1) 会議等の開催

①理事会、評議員会等により適正な法人運営と幅広い情報収集に努めた。

開催日	会議	出席者数	内容
6月1日	第198回 理事会	11	(1)会長及び常務理事の職務の執行状況について【報告】 (2)職員給与規程等の一部改正の専決処分について【報告】 (3)平成29年度事業報告の承認について (4)平成29年度収支決算の承認について (5)平成30年度第1次補正予算について (6)評議員候補者の推薦について (7)評議員選任・解任委員会の開催について (8)第174回定時評議員会の開催について
6月22日	第174回 定時評議員会	13	(1)評議員の選任について【報告】 (2)職員給与規程等の一部改正の専決処分について【報告】 (3)平成29年度事業報告の承認について (4)平成29年度収支決算の承認について (5)平成30年度第1次補正予算について
7月11日	第199回 理事会	-	(1)理事候補者の推薦について
7月20日	第175回 評議員会	-	(1)理事の選任について
7月30日	第200回 理事会	10	(1)理事の選任について【報告】 (2)副会長の選定について
12月11日	第201回 理事会	12	(1)農業生産法人かぬまとの合意書の締結について【報告】 (2)善意銀行への預託受付について【報告】 (3)会長及び常務理事の職務の執行状況について【報告】 (4)平成30年度第2次補正予算について (5)経理規程の一部改正について (6)社会福祉金庫の不能欠損処理について (7)介護保険事業の不能欠損処理について (8)第176回評議員会の開催について
12月21日	第176回 評議員会	13	(1)農業生産法人かぬまとの合意書の締結について【報告】 (2)善意銀行への預託受付について【報告】 (3)平成30年度第2次補正予算について (4)経理規程の一部改正について (5)社会福祉金庫の不能欠損処理について (6)介護保険事業の不能欠損処理について
3月19日	第202回 理事会	12	(1)職員給与規程の一部改正の専決処分について【報告】 (2)平成30年度第3次補正予算の専決処分について【報告】 (3)平成30年度第4次補正予算の専決処分について【報告】 (4)会長及び常務理事の職務の執行状況について【報告】 (5)平成31年度事業計画について

I. 適切な法人運営と施設管理

3月28日	第177回 評議員会	12	(6)平成31年度当初予算について (7)評議員候補者の推薦について (8)評議員選任・解任委員会の開催について (9)第177回評議員会の開催について 【報告】 (1)評議員の選任について【報告】 (2)職員給与規程の一部改正の専決処分について【報告】 (3)平成30年度第3次補正予算の専決処分について【報告】 (4)平成30年度第4次補正予算の専決処分について【報告】 (5)平成31年度事業計画について (6)平成31年度当初予算について
-------	---------------	----	---

②社会福祉法人指導監査

実施日	監 査 人	内 容
7月13日	鹿沼市保健福祉部厚生課	法人組織運営、資産管理、事業実施状況について

③社会福祉業務指導監査

実施日	監 査 人	内 容
7月13日	栃木県保健福祉部保健福祉課	千寿荘、やまびこ荘、居宅介護等(実地指導)

④監事監査

実施日	監 査 人	内 容
5月18日	小森基伊、黒本郁夫	平成29年度事業執行状況及び経理状況について

⑤内部監査の実施

実施日	監 査 人	内 容
2月13日	柴田貴史	千寿荘の帳簿等各種の管理について
2月15日	倉野和樹	高齢者福祉センターの帳簿等各種の管理について
2月20日	鈴木久美子	やまびこ荘の帳簿等各種の管理について
2月22日	柏瀬浩子	事務局の帳簿等各種の管理について

(2) 会員制度の勸奨

自治会長や地区社協役員等の関係者の協力により、会員の確保に努めた。

<会費募集結果>

(%)：前年度比

会費区分	世帯数	口数	計 (円)
普通会費 (1口500円)	19,860	20,112 (2%減)	10,052,290 (4%減)
賛助会費 (1口2,000円)	68	68 (33%減)	136,000 (33%減)
特別会費 (1口3,000円)	38	43 (3%減)	129,000 (2%減)
団体会費 (1口5,000円)	82	83 (5%増)	415,000 (5%増)
合 計	20,048	20,306 (2%減)	10,732,290 (2%減)

【参考資料 P29】

(3) 事務の効率化

①ボランティア養成講座の一部を関係する団体に委託することで、事務の効率化を図った。

◇委託を実施した講座：手話講座、点訳講座

◇委託先 手話講座・・・鹿沼地区手話通訳者連絡会、鹿沼市聴覚障害者協会

点訳講座・・・点訳グループ「桐」

②クールビズやウォームビズ導入によるエアコン等節電、公用車の適正管理により事務費の削減に努めた。

2. 効率的で適正な施設管理・運営

(1) 総合福祉センターの管理運営

使用料の無料化、利用団体による自主管理及び、福祉団体事務室としての利用や継続利用を許可することで、施設の有効活用を図った。また、設置後30年が経過した非常電源装置の入替え及び和式トイレの洋式化工事を実施し、利用者の利便性向上を図った。

<会議室等の利用実績>

	午前		午後		夜		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
小会議室	44	233	97	717	18	158	159	1,108
中会議室	252	252	252	252	28	443	532	947
大会議室	52	1,090	71	1,733	32	998	155	3,821
和室	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉活動の広場	91	1,142	106	1,036	31	494	228	2,672
生きがい広場	103	1,039	96	1,299	14	113	213	2,451
団体事務室 (※下表のとおり)	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	542	3,756	622	5,037	123	2,206	1,287	10,999

【参考資料 P29】

<団体事務室の利用実績>

団体名	利用日数
鹿沼市ボランティア連絡協議会	9
鹿沼市老人クラブ連合会	265
合計	274

II. 総合的な福祉事業の推進

II. 総合的な福祉事業の推進

多くの関係団体からの協力と相互連携により、幅広い分野に渡る啓発事業や支援事業を展開し、福祉の心を育むとともに、市民ニーズに対応した総合的な福祉施策を推進した。
 <※当施策は主に共同募金（赤い羽根、歳末助け合い）の配分金を財源として実施した。>

1. 福祉啓発の充実・強化

(1) 「社協だより」の発行

広報紙「かぬま社協だより」を発行し、社協事業の周知を図った。前年度から継続して、団体会員や市内福祉関係機関へ発送することによりPRに努めた。

<「社協だより」の発行状況>

号数	発行日	主な掲載内容
第 219 号	4 月 25 日	◇災害ボランティアセンター立上訓練を開催 ◇平成 30 年度事業計画及び収支予算 ◇認知症について頼りになる人第 4 号 ◇「フードバンクかぬま」からのお願い ◇講座、講習会、災害ボランティアなど参加者募集
第 220 号	6 月 25 日	◇平成 30 年度社協会員加入のお願い（社協会費とは） ◇各地区活動の紹介 ◇認知症について頼りになる人第 5 号 ◇ふれあいフェスタ活動報告 ◇講座、講習会など参加者募集
第 221 号	9 月 25 日	◇赤い羽根共同募金運動がスタート ◇平成 29 年度事業報告及び収支決算 ◇西日本豪雨水害被災地への支援状況 ◇「フードバンクかぬま」からのお願い ◇講座、講習会など参加者募集
第 222 号	11 月 25 日	◇平成 30 年度福祉標語・ポスター審査結果 ◇社協のお仕事紹介（第 1 弾） ◇各地区活動の紹介 ◇認知症について頼りになる人第 6 号 ◇寄付（善意銀行）報告
第 223 号	1 月 25 日	◇平成 31 年度年始挨拶（会長） ◇サンタDEメリークリスマス報告 ◇各地区活動の紹介 ◇認知症について頼りになる人第 7 号 ◇講座、講習会など参加者募集

(2) 第 45 回鹿沼市社会福祉大会の開催

市民一人ひとりが参画し、共々助け合い、支えあう、思いやりのあふれる「福祉のまち鹿沼」の実現を目指す、社会福祉関係者が一堂に会し、鹿沼市社会福祉大会を開催した。

- ◇開催日：平成 30 年 6 月 30 日
- ◇会場：鹿沼市民文化センター 大ホール
- ◇来場者数：600 名
- ◇共催：鹿沼市

第1部 式典

- ① 大会会長表彰受賞者 (合計4名・5団体)
 - ・社会福祉功労者 4名・5団体
- ② 大会会長感謝状受賞者 (合計14名・4団体)
 - ・社会福祉推進者 11名
 - ・善行協助者・団体 1名
 - ・篤行者団体 2名・4団体

第2部 講演会 講師：落語家 林家 木久蔵氏

【参考資料 P30】

(3) 栃木県民福祉のつどいでの受賞

多年にわたって社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰するとともに、社会福祉のさらなる発展を期して、栃木県民福祉のつどいが開催され、本市の功労者が表彰された。

◇栃木県民福祉のつどいにおける受賞

開催日 平成30年8月29日(水)

会場 宇都宮市文化会館 大ホール

- ① 栃木県知事表彰受賞者
 - ・障害者支援功労者 1名
 - ・老人クラブ又は老人クラブ活動功労者 1名・1団体
 - ・母子家庭等支援功労者 1名
 - ・民生委員・児童委員功労者 5名
 - ・共同募金運動協力団体又は協力者 4名
 - ・社会福祉施設・団体又はその従事者 4名
 - ・国民健康保険事業功労者 1名
 - ・里親 1組
- ② 栃木県社会福祉協議会会長表彰受賞者
 - ・民生委員・児童委員功労者 20名
 - ・社会福祉施設・団体関係功労者 18名
 - ・優良施設・団体 1団体
- ③ 栃木県共同募金会会長表彰受賞者
 - ・共同募金功労者 11名

【参考資料 P31】

(4) 米寿記念品の贈呈

満88歳(昭和5年4月2日～昭和6年4月1日の生まれ)を迎えられた高齢者に、平成30年6月30日に開催された第45回鹿沼市社会福祉大会の第1部式典において記念品を贈呈し、米寿を祝った。

◇贈呈者数：584名(男185名・女399名)

(5) 啓発物品の配布等

①交通安全「赤い羽根の鈴」の配布

「交通安全赤い羽根の鈴」を市内の児童福祉施設に配布し、子供たちの福祉の心の育成と交通安全の周知に努めた。

◇配布数2,125個(22施設)

②交通安全「黄色い帽子」の配布

市内の小学校へ入学する児童を対象に、交通安全用として黄色い帽子を配布した。黄色い帽子は、登下校のサポートをするスクールガードリーダーの皆さんからも、好評である。

◇配布数：855個

II. 総合的な福祉事業の推進

③サンタクロース訪問事業

サンタクロースに扮した協力者が在宅重度知的障がい児・者の家を訪問して、クリスマスケーキをプレゼントすることによりふれあいや地域交流を促進した。

◇配布数 43 個

◇協力 鹿沼中央ロータリークラブ・鹿沼市ボランティア連絡協議会

2. 関連団体等の育成と連携

(1) 福祉団体等の主体的な活動促進

関係団体の特色ある活動を支援し、自主的な団体活動を促進した。

<支援実績>

区分	支援団体数	金額 (円)
老人福祉団体支援	1	50,000
障がい児・者福祉団体支援	6	220,000
児童・青少年福祉団体支援	24	750,000
ひとり親福祉団体支援	1	50,000
ボランティア団体支援	1	200,000
その他の福祉団体	3	500,000
合 計	36	1,770,000

(2) 民生委員・児童委員、福祉事務所等との連携

地域の生活実態と市民意識を把握するため、歳末たすけあい運動において民生委員・児童委員協議会連合会、福祉事務所等との連携を図り各種の事業を展開した。

<歳末たすけあい運動における調査・支援実績>

援助対象	援助内容	対象数	単価(円)	金額(円)
① 支援を必要とする世帯	援助金 (世帯主分)	329	5,000	1,645,000
	援助金 (世帯主以外)	509	2,000	1,018,000
	援助金 (小中学校進学児童)	22	5,000	110,000
② 市内福祉施設通所者	援助金	199	3,500	696,500
③ 在宅重度知的障がい児・者 (サンタクロース訪問事業)	クリスマスケーキ	43	3,500	150,500
④ 心身障害児通園ホーム通所者	おもちゃ券	117	2,000	234,000
合 計		1,219		3,854,000

※①～④までは、援助金を商品券 (鹿沼商工会議所・栗野商工会) に替えて配布。商品券については、一部割引を受けて購入しているもので、配布額と購入に係る支出額は異なる。

3. 支援を要する世帯等への支援

各種貸付制度等により低所得世帯等に必要な援助をすることで、自立を促し生活の安定を図った。

(1) 生活福祉資金貸付実績

資金種類	相談 件数	借入申請		貸付決定		貸付否決	
		件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)
総合支援資金	4	1	300,000	1	207,000	0	0
	1	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
福祉資金	5	0	0	0	0	0	0
	7	0	0	0	0	0	0
	4	1	1,260,000	1	1,260,000	0	0
教育支援資金	4	2	326,000	2	326,000	0	0
	1	0	0	0	0	0	0
不動産担保型生活資金 臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	0	0	0
合計	26	4	1,886,000	4	1,793,000	0	0

(2) 社会福祉金庫貸付実績

貸付件数	貸付金額 (円)
13	255,000

徴収不能欠損した件数	徴収不能欠損金額 (円)
3	100,000

償還指導	督促発送 (回)	面接 (回)	訪問 (回)	電話 (回)	住所照会 (件)
	4	29	61	69	24

平成31年3月31日現在 貸付中債権数	貸付債権数 (件)	貸付金額 (円)
	96	2,243,000

(3) 災害等見舞金支給実績

区分	件数	単価 (円)	金額 (円)
風水害 (半壊)	0	5,000	0
風水害 (流出)	0	10,000	0
風水害 (床上浸水)	0	5,000	0
風水害 (甲慰金)	0	10,000	0
火災 (半壊)	0	10,000	0
火災 (全壊)	4	20,000	80,000
火災 (半壊)	0	5,000	0
火災 (全壊)	0	10,000	0
火災 (甲慰金)	0	10,000	0
住所不定者 (旅費)	2	500	1,000
合計	6	-	81,000

II. 総合的な福祉事業の推進

(4) フードバンクによる支援

市民の方々からご寄付していただいた食品を、生活困窮世帯に対して無償で食糧を提供する「フードバンク」事業を行った。また、イベント等で寄付を受けるフードドライブを2カ所で実施した。さらに、(有)農業生産法人かぬまと「玄米の提供・譲渡・保管に関する合意書」を締結し、玄米の安定供給を図った。

食品の寄贈 306件

食品の配布先 321件

フードドライブの実施	イベント名	日 時	寄贈件数
	第17回ふれあいフエスタ in かぬま	平成30年4月22日	166
	エコライフフェア in かぬま 2018	平成30年11月11日	41

(5) 成年後見制度普及啓発等事業

判断能力が不十分で、意思決定が困難な方の判断能力を補う成年後見制度における法人後見事業（鹿沼市社会福祉協議会が成年後見人等を受任すること）を実施した。また、栃木県社会福祉士会及び鹿沼市内の各地域包括支援センター、リーガルサポートとちぎ支部の協力のもと、福祉関係者及び市民を対象とした成年後見制度普及啓発講座をそれぞれ実施した。

○法人後見事業受任件数

類型	受任件数
後見	7
保佐	6
補助	2
合計	15

○成年後見制度普及啓発講座（対象：関係者）

と き 平成30年12月11日（火）

と ころ 北押原コミュニティセンター 会議室1・2・3

参加者 55名

○成年後見制度普及啓発講座「後見って何？」（対象：市民）

と き 平成31年2月22日（金）

と ころ 鹿沼市総合福祉センター 大会議室

参加者 13名

(6) 日常生活自立支援事業（あすてらす）の推進

認知症高齢者等が自立した地域生活を送れるよう、生活支援サービス、金銭管理サービス、書類等預かりサービス等の各種サービスを提供した。また、市民への事業周知と生活支援員の養成を目的に講座を開催した。

◇サービス利用対象者

- ・認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等で判断能力が不十分な方
- ・虚弱高齢者、身体にハンディがある方で、在宅生活や入院・入所生活で自立した生活が困難な方

II. 総合的な福祉事業の推進

<相談対応実績> 平成31年3月31日現在

電話相談件数	2,548
来所相談件数	189
訪問相談件数	12
新規相談訪問調査・ケース会議参加等件数	144
合計	2,893

<支援実績> 平成31年3月31日現在

通常支援回数：1,374回

<契約実績>

平成31年3月31日現在

H29年度契約総数(件)	H30年度新規契約数(件)	H30年度解約数(件)	現契約数(件)
80	13	16	77

○あすてらす生活支援員養成講座「あなたもできる!!認知症支援!」

と き 平成31年1月22日(火)

と ころ 鹿沼市総合福祉センター 生きがい広場
参加者 9名

(7) コーヒーサロン

ボランティアの育成と市民活動促進を図ることを目的にコーヒーサロンを実施した。

日 時：平成30年7月9日(月)午後6時30分

場 所：鹿沼市総合福祉センター 大会議室

講 師：和久井亭 石綱 秀行氏

テーマ：引きこもり支援について

参加者：30名

(8) 生活困窮者自立支援事業

平成27年4月に施行された生活困窮者自立支援法に基づき、鹿沼市役所内に設置された「生活相談・支援センター(愛称：のぞみ)」の運営を受託し、相談員4名を配置して、生活困窮に関する各種相談に対応、就労支援や学習支援も合わせて行うことで、対象世帯が生活困窮状態から抜け出せるよう支援した。また、新たに家計相談員を配置し、より幅広い相談に対応出来る体制づくりに努めた。

<相談対応実績> 平成31年3月31日現在

相談件数：239件(うち就労者数：25名)

相 談 内 容	件 数
病気や健康	17
住まい	12
収入・生活費	93
家賃やローン	12
税や公共料金支払い	9
債務	6

II. 総合的な福祉事業の推進

仕事探し、就職	28
仕事上の不安	2
地域と関係	0
人間関係	1
子育て、介護	9
引きこもり、不登校	5
DV、虐待	3
食べるものがない	5
その他	37
合計	239

活動内容	(延件数)	
面接	関係機関同行	プラン作成
662	135	31

(9) 「子ども食堂ネットワークかぬま」との連携

市内にある5か所の子ども食堂（1か所は開設予定）で組織する「子ども食堂ネットワークかぬま」定例会へ参加。

(10) 栃木県生活困窮者自立支援事業従事者研修 企画委員として参加。

第1回 平成30年6月20日 「法制度の説明。事例検討」

第2回 平成31年1月16日 「発達障害の理解と支援の工夫について。事例検討」

(11) 引きこもり・不登校講演会

引きこもり・不登校と発達障害の関連性について理解を深めるために講演会を実施した。
タイトル：「引きこもり・不登校講演会～目からウロコ 不登校・引きこもりの原因は発達障害かもしれない～」

日時：平成31年1月30日（水） 13:30～16:30

会場：鹿沼市民文化センター 大ホール

講師：福島学院大学 副学長 星野 仁彦氏

参加者：380名

(12) 第5回生活困窮者自立支援全国研究交流大会参加

日時：平成30年11月10日（土）～11日（日）

会場：熊本学園大学（熊本県）

(13) 平成30年度 相談支援コーディネーター養成研修会

講師として参加。

日時：平成30年12月7日（金）

会場：栃木県庁北別館

Ⅲ. 地域福祉活動の推進

地区社協の活動を支援するとともに、地区社協間のネットワークの連携強化を図り、地域における主体的な福祉活動と地域の特徴を生かした福祉施策を推進した。
 ※当施策は主に会費を財源として実施した>

1. 地区社協の活動支援と連携促進

(1) 第3期地域福祉活動計画の推進

平成29年度に策定した第3期鹿沼市地域福祉活動計画（計画年度30～34年度）に基づき、市内17地区の地区福祉活動（コミュニティ）推進協議会が地域の実情に合った福祉活動を推進した。

<補助金交付実績>

地区社協名	主な事業内容	補助金額（円）
板荷地区コミュニティ推進協議会	ボランティア活動推進事業	120,000
粕尾地区福祉活動推進協議会	福祉まつり事業	35,881
東大芦地区コミュニティ推進協議会	見守り事業	100,000
永野地区福祉活動推進協議会	高齢者サロン事業	100,000
中央地区福祉活動推進協議会	先進地視察・研修会の実施	100,000
南摩地区福祉活動推進協議会	①地域活動に参加できる環境づくり ②健康づくり事業 ③なんまサロンの実施	①50,000 ②25,000 ③25,000
加蘇地区福祉活動推進協議会	ほっとサロン事業	60,000
北犬飼地区福祉活動推進協議会	地域交流事業	81,842
合 計		697,723

(2) 地域の主体的な活動促進（ふれあいと創造・サービス事業）

市内の17地区福祉活動（コミュニティ）推進協議会を対象に、助成金を交付し、それぞれの地区社協活動を支援し、地域の特性を生かした主体的な活動を促進した。

<地区社協への委託実績>

地区社協名	主な事業内容	助成金額（円）
北部地区福祉活動推進協議会	◇友愛訪問事業 ◇北小学校交流会	1,059,000
中央地区福祉活動推進協議会	◇高齢者おたのしみ会事業 ◇青少年健全育成	1,261,000
東部地区福祉活動推進協議会	◇青少年健全育成事業 ◇環境美化運動	1,520,000
菊沢地区コミュニティ推進協議会	◇三世交代流事業 ◇ふれあい祭り	1,600,000

Ⅲ. 地域福祉活動の推進

東大芦地区コミュニティ推進協議会	◇ふれあいフェスタ ◇ふれあいウォークラリー事業	493,000
北押原地区福祉活動推進協議会	◇花いっぱい運動 ◇高齢者サロン事業	1,388,000
板荷地区コミュニティ推進協議会	◇体育祭 ◇ほつとサロンいたが	383,000
西大芦地区福祉活動推進協議会	◇リフレッシュ講座 ◇ふれあいスポーツ大会	298,000
加蘇地区福祉活動推進協議会	◇高齢者ふれあい事業 ◇高齢者招待事業	409,000
北犬飼地区福祉活動推進協議会	◇満88歳祝い贈呈 ◇そば打ち教室	791,000
東部台地区福祉活動推進協議会	◇健康スポーツ大会 ◇敬老会	1,612,000
南摩地区福祉活動推進協議会	◇なんまサロン ◇ふれあい農園	517,000
南押原地区福祉活動推進協議会	◇友愛訪問 ◇研修会	624,000
栗野地区福祉活動推進協議会	◇高齢者サロン事業 ◇ふれあい福祉まつり	561,000
粕尾地区福祉活動推進協議会	◇地区敬老会事業 ◇ふれあい福祉まつり	376,000
永野地区福祉活動推進協議会	◇世代間交流事業 ◇ふれあい福祉まつり	336,000
清洲地区福祉活動推進協議会	◇年越しそば配布 ◇ふれあい福祉まつり	399,000
合 計		13,627,000

※「給食サービス」は全地区で実施

(3) 地区社協間の連携

17 地区社協合同連絡会議を開催し、地区社協間の連絡調整や情報交換などを行った。
平成30年 5月28日 議題 要綱変更について・地域包括ケアシステムについて

2. 安心生活創造事業(鹿沼市みまもり隊)の受託

高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりを目的に、市内17地区において見守り・相談活動を
実施した。【参考資料 P33】

見守り・相談延べ回数(鹿沼市全体) 48,980回

IV. ふれあいのまちづくり

各種イベントやボランティア講座の開催などをおし、市民相互の助け合いを促進するとともに、人と人との交流の輪を広げるなどした。

1. ボランティアの発掘と育成

(1) ボランティア団体等の支援とネットワークづくり

「第17回ふれあいフェスタ in かぬま」の開催支援

一人ひとりが力を合わせて行う手作りの祭典「ふれあいフェスタ in かぬま」の開催を支援し、福祉の心の育成と人々のふれあいの輪を広げた。

◇開催日：平成30年4月22日（日）

◇会場：市民情報センター1階及び駐車場

◇実施主体：第17回ふれあいフェスタ in かぬま実行委員会

◇来場者数：1,000人

(2) ボランティア講座の開催と活動促進

あらゆる年齢層を対象とし、幅広いテーマと具体的な体験学習をおしてボランティア育成に努めた。

認知症サポーター養成講座

テーマと講師	日時・会場	参加人数
「認知症を学び地域で支えよう」 講師：グループホーム無量荘 福田 洋介氏	2/19 (14:00～15:00) 鹿沼市総合福祉センター	14

講座名	回数	受講者数		備考
		延べ人数		
手話講座 (初級)	10	7		講師：鹿沼市聴覚障害者協会 鹿沼地区手話通訳者連絡会
		54		
		6		
点訳講座	10	48		講師：点訳グループ「桐」
		10		
		87		
小学生ミニ福祉講座 初めての朗読講座	3	1		セラピードッグ 講師：臼井佳子氏
		10		
傾聴ボランティア養成講座	1	3		講師：傾聴ハピネス 代表 渡邊純子氏
		19		
中高生ボランティアスクール	4	74		国際交流ボランティア 森林ボランティア（植樹） 車いすバスケット
		60		
合計（6講座）	51	173		
		403		

IV. ふれあいのまちづくり

②学校での体験学習開催

小中学校からの依頼に応じ、職員が講師となり校内で体験学習を開催した。

日時	学校名	内容	参加者数
6月18日	東小学校	車いす・視覚障がい体験 車いすバスケット、講話	151
7月10日	中央小学校	車いす・視覚障がい体験 車いすバスケット、講話	123
10月23日	西中学校	高齢者について講話、高齢 者疑似体験、認知症サポー ター養成講座	97
11月8日	みどりが丘小学校	車いす・視覚障がい体験 車いすバスケット、講話	96
11月22日	南摩小学校	車いす・視覚障がい体験 車いすバスケット、講話	22

③学校での体験学習支援

小中学校、高校のボランティア学習に講師派遣を行い、自主的な学校事業を促進した。

区分	手話の体験学習	点訳の体験学習
小学校	22校	98回
中学校	2校	16回
高等学校	2校	10回
合計	26校	124回

- ・手話講師…鹿沼地区手話通訳者連絡会及び鹿沼市聴覚障害者協会
- ・点訳講師…点訳グループ「桐」

(3) ボランティア団体等への支援

①ボランティア団体の運営基盤強化

積極的に活動しているボランティア団体等16団体に活動援助金を交付し、運営基盤の強化を図った。

団体名	援助金該当事業	交付額(円)
ボランティアふれあい	高齢者の生きがい活動	100,000
栃木県シルバード大学校同窓会鹿沼支部	社会福祉施設への慰問活動(アフリカダンス)	70,000
朗読グループいずみ	会員のスキルアップ研修	50,000
デイズこだま	視覚障がい者を対象の市広報等のデジタル版製作活動	30,000
たのしく踊ろう会よさこい鹿沼	介護・福祉ボランティア活動(踊り・健康体操等)	50,000
介護服リフォーム“ミモザ”	障がい者や高齢者等の衣服リフォーム等	45,000
点訳グループ「桐」	視覚障がい者との交流会、点字指導、広報等の点訳版作成	100,000

お話ボランティアネットワークかぬま	会員のスキルアップ研修、傾聴活動	50,000
災害ボランティア「チームかぬま」	被災地支援活動	100,000
要約筆記サークルいちご	会員のスキルアップ研修、聴覚障がい者との交流ミニ講座	100,000
フラダンスとりあえず	福祉施設への慰問活動	50,000
子育て支援クラブレインボー	親子交流活動（のびのびすくすく）	100,000
ボランティアグループ春風	芸能活動による高齢者施設等への訪問活動	23,000
鹿沼地区手話通訳者連絡会	レベルアップ講座の開催	30,000
鹿沼市中途失聴難聴者協会	中途失聴・難聴者のための手話講習会・勉強会の開催	64,000
ボランティアグループあった会	支援交流協働事業（希望の家、高齢者宅等）	30,000
合 計		992,000

②学校助成金配分金

児童・生徒の福祉意識の向上や学校の福祉教育への取り組みを推進するために、学校助成金配分金11校に交付した。

	学校名	主な活動内容	交付額（円）
1	鹿沼市立菊沢小学校	盲導犬への理解、総合的な学習	62,000
2	鹿沼市立みどりが丘小学校	福祉体験学習	74,000
3	鹿沼市立北押原小学校	福祉体験学習	73,000
4	鹿沼市立加園小学校	地域交流	32,000
5	鹿沼市立南押原小学校	総合的な学習	31,000
6	鹿沼市立清洲第二小学校	地域ボランティア活動、総合的な学習	29,000
7	鹿沼市立粕尾小学校	地域交流活動	29,000
8	鹿沼市立東中学校	東雲ボランティア活動、東部台きのこ収穫祭	102,000
9	鹿沼市立北中学校	地域ボランティア活動	68,000
10	鹿沼市立北犬飼中学校	地域ふれあい・貢献活動	52,000
11	鹿沼市立加蘇中学校	総合的な学習、校内美化活動	28,000
	合 計		580,000

IV. ふれあいのまちづくり

(4) 福祉機材の貸出

ボランティア等に機材を貸出することにより活動を促進した。

機材名	貸出回数	機材名	貸出回数
車椅子	131	クーラーボックス	13
高齢者疑似体験セット	20	テント	12
アイマスク	10	タープテント	16
白杖	7	ベンチ	2
貸出用パソコン	13	パイプ椅子	4
スクリーン	17	机	2
プロジェクター	26	ゲートボールセット	1
ディジー用マイク	1	発電機	8
ボランティア号	34	ドラムコード	4
着ぐるみ	10	かき氷機	46
綿菓子機	51	焼きいも機	3
ポップコーン機	34	うす・きね	4
キャメラ・アップコーン機	12		
水槽	5	合計	486

(5) 善意銀行の運営

ボランティア活動の調査研究や情報提供を行うとともに、預託いただいた金品の払出しにより、団体等の活動基盤を強化した。
 <預託金品取扱実績>

払出し先	29年度繰越金 (円)	30年度預託		30年度払出		次年度繰越金 (円)
		件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	
指定なし	2,131,002	32	1,637,689	3	1,602,000	2,166,691
社会福祉団体	0	19	778,211	19	778,211	0
社会福祉施設	0	5	4,903,782	3	4,903,782	0
預金利息	0	2	23	1	23	0
合計	2,131,002	58	7,319,705	26	7,284,016	2,166,691

物	品	アイスコーヒー(18本)、タオル(1,286枚) お米券(2kg分)、ハムギフト券(3,000円)、車イス(合計3台)、車イス用取替えシート(2セット)、紙オムツ(14パツク)、尿取りパッド(4パツク)、寝具一式(毛布・タオルケット8枚)、海苔(1個)、素麺(3箱)、醬油(1本)、だしの素(1個)、ドーナツ(60個)、チョコレート(3kg)、うまい棒チョコ(30本×6個)	鹿沼市やまびこ荘、鹿沼市社協、フードバンクかぬま、養護老人ホーム千寿荘、ハーモニー、おしはらの里、ふれんど楡木、グリーンホーム、ポプリ、老人保健施設かみつが、陽だまり、さつき荘、花の器、西茂呂の家、かぬま花の風、いずみの里、かのん、かぬま四季の里、芦の子田中さん家、CCV、東京愛隣会、優心会、希望の家、子ども食堂ネットワーク、ネバーランド、栃木県立盲学校、あおば園
---	---	---	---

2. ふれあいの心の育成

(1) 福祉啓発標語・ポスターの募集

小・中学生を対象に福祉標語及びポスターを募集することにより、子どもたちの福祉への理解啓発を図った。最優秀作品はポスターにして、市内の施設・学校等に配布した。

<標語・ポスターの応募実績>

区分	福祉標語	福祉ポスター	合計
小学生の部	19校	3校	2,182点
中学生の部	6校	1校	1,547点
合計	25校	4校	3,729点

(2) 各種相談・連絡件数

市民が地域で安心して暮らせるように、貸付、あすてらす、成年後見制度等に関する各種相談事業を実施した。

<相談・連絡実績>

事業名	社会福祉金庫	生活福祉資金	あすてらす	成年後見制度	合計
相談延件数	294	591	2,893	916	4,694

V 災害対策事業

被災現場への職員派遣や、大規模災害支援のための街頭募金の実施など、実践に即した災害対策事業を行った。

1. 平成30年7月西日本豪雨災害への対応

平成30年7月6日に発生した西日本豪雨災害において、職員を派遣した。

(1) 職員派遣

日 程	活動場所	活動内容	備 考
7月10日～12日	愛媛県西予市他	資機材の提供	派遣職員 4名 (チームかぬま同行)
7月29日～8月1日	広島県	災害支援資金貸付	派遣職員 1名
8月4日～10日	広島市安芸区	災害VC業務	派遣職員 1名
8月19日～25日	倉敷市真備町	被災地支援活動	派遣職員 2名 (チームかぬまに同行)
8月21日～27日	広島県呉市	災害VC業務	派遣職員 1名

(2) 街頭募金の実施

「現地には行けないが自分たちにはできないことはないか」という市民の気持ちにこたえるため、被災地支援を目的とした街頭募金を実施した。

① 西日本豪雨災害支援

開催日 平成30年7月14日～16日
会 場 まちの駅・新鹿沼宿
募金額 310,175円

② 北海道地震支援

開催日 平成30年9月15日
会 場 福田屋鹿沼店、ヨークベニマル鹿沼店、ヨークベニマル鹿沼上殿町店
募金額 152,706円

協力団体 鹿沼市ボランティア連絡協議会、チームかぬま、ボーイスカウト鹿沼第1・4団
鹿沼青年会議所

2. 災害ボランティア講座の開催

増大する自然災害の発生に備え、災害ボランティア養成講座を開催した。

① 倉敷市真備町災害ボランティアバス

開催日 平成30年9月6日～9日
内 容 参加者を公募し、被災地での復旧作業を行った。

会場 岡山県倉敷市真備町
参加者 16名

②防災講座「自宅が被災したNPO代表が語る 豪雨災害から自分を守る！地域を守る！」

開催日 平成31年2月16日
内容 災害時に個人として、地域としてどんな備えをしたらよいか、被災経験のある講師から話を聞く。
会場 菊沢コミュニケーションセンター 第1・2研修室
講師 特定非営利活動法人茨城NPOセンター・コモنز 代表 横田能洋氏
参加者 54名

3. 講師派遣

災害をテーマにした講座の講師依頼を受け、職員を講師として派遣した。

日時	団体名	講座名
8月4日	日本労働組合総連合会栃木県連合会	防災・減災セミナー
1月21日	栃木県	災害ボランティアセミナー in 栃木

4. 栃木県・鹿沼市総合防災訓練への参加

毎年県内各地で行われる県の総合防災訓練が鹿沼市で行われることとなり、社会福祉協議会は災害ボランティアセンター立上げなどの役割で訓練に参加した。

開催日 平成30年9月2日(日)
内容 職員とボランティアが協働し、災害ボランティアセンターの設置と、ボランティアの受け入れ訓練を行った。
協力団体 鹿沼市ボランティア連絡協議会、災害ボランティア「チームかぬま」、要約筆記サークルいちご

5. 研修等への参加

職員の資質向上と参加によるネットワークの構築を目的として、各種研修等に参加した。

- ① 災害ボランティアセンター運営者研修 (主催 全国社会福祉協議会)
参加日 1月22～24日 東京都
- ② とちぎ災害支援のあり方検討会 (主催 栃木県社会福祉協議会)
参加日 11月12日
- ③ 災害ボランティアネットワーク会議 (主催 栃木県社会福祉協議会)
参加日 6月11日
- ④ 災害ボランティアセンター運営研修会 (主催 栃木県社会福祉協議会)
参加日 12月19日
- ⑤ 災害ボランティアセミナー in 栃木 (主催 栃木県)
参加日 1月21日

V 災害対策事業

- ⑥ 平成30年7月豪雨災害における職員派遣の振り返り（主催 栃木県社会福祉協議会）
参加日 9月19日

6. 被災地支援のためのワゴン車の貸出し

ボランティア活動の移動手段として「災害ボランティアグループ“チームかぬま”に貸し出した。

主な活動内容	活動場所
中越沖地震復興支援	新潟県長岡市 2回
東日本大震災復興支援	岩手県一関市 1回、宮城県石巻市 1回
平成30年7月豪雨被災地支援	岡山県真備町 1回

VI. 介護と自立支援

介護保険指定事業者として常に質の高い在宅サービスの提供に心がけ、各種介護保険事業を推進した。また、介護予防・自立支援事業に取り組み、ねたきりや要介護状態への進行を防止するなど高齢者の住み慣れた地域での自立した生活を支援した。さらに障がい者のための居宅介護・訪問入浴事業を推進した。

1. 介護保険事業の推進

(1) 居宅介護支援事業（ケアプラン策定等）

介護保険利用希望者への総合相談、サービス利用に際しての支援計画（ケアプラン）策定、さらに地域包括支援センターから介護予防ケアプラン作成を受託するなど、サービス内容を総合的にコーディネートした。また、鹿沼地区介護支援専門員連絡会運営委員として積極的に活動し情報の収集に努めた。

<サービス提供実績>

サービス名	利用回数（延べ回数）
居宅介護支援	945
介護予防支援	153
合 計	1,098

【参考資料 P33】

<介護区分別実利用者数>

平成31年3月31日現在

申請中 (名)	要支援1 (名)	要支援2 (名)	要介護1 (名)	要介護2 (名)	要介護3 (名)	要介護4 (名)	要介護5 (名)	合 計 (名)
0	3	11	20	25	22	6	3	90

(2) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

幅広い分野に渡る生活支援と土・日・祝日や時間外に対応など、利用者のニーズに即したサービスを提供した。また、利用者の生活意欲の向上と残存機能を生かしたサービス提供など、予防介護に努めた。さらに、サービス担当者会議等をおおし、関係機関との連携とより質の高いサービスの研鑽・提供に努めた。

<サービス提供実績>

サービス名	利用回数（延べ回数）
介護支援	3,003
介護予防支援	1,204
合 計	4,207

【参考資料 P33】

<介護区分別実利用者数>

平成31年3月31日現在

事業対象者 (名)	要支援1 (名)	要支援2 (名)	要介護1 (名)	要介護2 (名)	要介護3 (名)	要介護4 (名)	要介護5 (名)	合計 (名)
1	7	12	9	9	4	0	0	42

VI. 介護と自立支援

(3) 通所介護事業（デイサービス）

月例お誕生会、季節行事、ボランティアの協力による催し物など、デイサービスセンターで日中楽しく過ごしていただき、少しでも自宅で自立した生活ができるように、ご家族の負担を軽減できるようなサービスの提供を行うとともに、利用者の拡大に努めた。

<サービス提供実績>

サービス名	利用回数(延べ回数)
介護支援	1,968
介護予防支援	204
合計	2,172

【参考資料 P33】

- ◇年間実施日数..... 252 日
- ◇1日あたりの平均利用者... 8.6 人
- ◇協力ボランティア数..... 団人数：8 団体、個人数：3 人（年間実施回数 85 回）

<介護区分別実利用者数>

平成 31 年 3 月 31 日現在

申請中 (名)	要支援 1 (名)	要支援 2 (名)	要介護 1 (名)	要介護 2 (名)	要介護 3 (名)	要介護 4 (名)	要介護 5 (名)	合計 (名)
0	1	3	6	8	4	2	1	25

(4) 訪問入浴介護事業

移動入浴車による訪問入浴サービスの提供により、要介護者を抱える家族の負担軽減を図った。
また、競合する事業所が増加する中、サービスに対する満足度を高めつつ利用者の固定化を進めた。
<サービス提供実績>

サービス名	利用回数(延べ回数)
介護支援	557
介護予防支援	0
合計	557

【参考資料 P33】

<介護区分別実利用者数>

平成 31 年 3 月 31 日現在

申請中 (名)	要支援 1 (名)	要支援 2 (名)	要介護 1 (名)	要介護 2 (名)	要介護 3 (名)	要介護 4 (名)	要介護 5 (名)	合計 (名)
0	0	0	1	0	3	4	4	12

2. 在宅介護支援センターの運営

要介護高齢者やその家族のニーズに対応した各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるよう様々な情報の提供を行い、在宅介護をして行く上での問題解決を図った。
 <相談対応実績（延人数）> 平成31年3月31日現在

介護相談 (名)	医療相談 (名)	介護家族 健康相談 (名)	保健福祉 サービス (名)	住宅改修 相談 (名)	介護機器 相談 (名)	介護保険 相談 (名)	合計 (名)
24	4	0	0	5	3	7	43

3. 障がい福祉サービス事業の推進

障害者総合支援法に基づき、障がい者が地域で安心して暮らせるよう関係機関と連携を密に、生活意欲を引き出し、残存機能を生かし自立した日常生活が営むことができるよう支援をした。

(1) 居宅介護事業（ホームヘルプサービス）

障がい者宅にホームヘルパーが訪問し、身体介護や家事援助、生活に関する相談及び助言などを行った。

平成31年3月31日現在

実利用者数	利用回数
居宅介護等	494
同行援護	255

【参考資料 P33】

(2) 指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業

ご本人やご家族の希望する生活の実現や目標達成に向けての相談、また障がい福祉サービスを有効に活用するためにサービス等利用計画を作成した。さらに鹿沼市自立支援協議会相談支援部会や県西圏域連絡会へ参加し、情報の収集や相談支援技術の向上に努めた。

平成31年3月31日現在

サービス名	実利用者数
指定特定相談支援	33
指定障害児相談支援	0

【参考資料 P33】

(3) 訪問入浴サービス事業

地域生活支援事業により移動入浴車で居宅に訪問し、訪問入浴サービスを提供した。

平成31年3月31日現在

実利用者数	利用回数
訪問入浴サービス	130

【参考資料 P33】

Ⅶ 養護老人ホーム千寿荘の運営

利用者それぞれに応じた個別支援計画を策定し、きめ細やかな支援に努めた。また、明るく家庭的な雰囲気の中の行事やレクリエーション、クラブ活動、交流会を充実させ、地域や社会との結びつきを大切にした運営を図った。虐待や身元不明の高齢者を一時的に保護する高齢者緊急一時避難対応室運用事業は、今年度は該当者がなかった。4 期目の指定管理受託施設として、効率的な管理運営を行うことが出来た。

(1) 利用者の状況

- ◇利用者数 42名 平成31年3月31日現在
- ◇年間異動者数 15名 (新規入所7名、退所8名)
- ◇高齢者緊急一時避難対応室運用事業利用者 0名

月別利用者内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所者数	43	43	43	42	42	42	44	44	41	42	42	42
緊急一時避難者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 年間行事実績

月 日	行事内容	参加者数
4月 5日	花見会	全員
22日	ふれあいフェスタ in かぬま	3
26日	地域老人とのカラオケ交流会 (花岡町共寿会 10名、日吉町寿会 17名)	全員
29日	天理教清掃奉仕活動の受入れ (114名)	
5月 17日	日帰りレクリエーション (栃木)	4
29日	日帰りレクリエーション (ろまんちっく村)	2
29日	中央小学校4年生訪問・交流 (32名)	
31日	日帰りレクリエーション (日光)	3
6月 6日	やちよ会奉仕作業 (ゴミ拾い)	
8日	シルバニア大学同窓会鹿沼支部訪問・交流 (25名)	全員
7月 26日	納涼祭 (盆踊り)	全員
31日	日帰りレクリエーション (出会いの森)	
8月 21日	日帰りレクリエーション (出会いの森)	
9月 13日	敬老式	全員
10月 10日	西中学校3年生交流学習受け入れ (17名)	
18日	日吉保育園日本太鼓の訪問・交流 (30名)	
19日	そば招待 (日冕そば)	19

	20日	シルバーク人材センター中央第一地区除草奉仕作業の受入れ (24名)	
	23日	地域老人との観劇・カラオケによる交流会 (花岡町共寿会 11名、日吉町寿 21名)	
	25日	鹿沼そば商組合手打ちそば提供・訪問 (7名)	
	30日	日帰りレクリエーション (鬼怒川)	
	31日	西中学校3年生交流受け入れ (16名)	
11月	1日	日帰りレクリエーション (那須方面)	2
	6日	日帰りレクリエーション (日光方面)	4
	7日	日本舞踊宮崎会訪問 (5名)	
	14日	やちよ会道路整備	
	22日	お楽しみ会	全員
12月	5日	富屋特別支援学校鹿沼分校中学部の訪問・交流 (36名)	
	11日	府中町たつみ会訪問 (11名)	
	13日	鹿沼市老人クラブ連合会友愛訪問 (23名)	
	18日	クリスマス会・忘年会	全員
1月	8日	新年祝賀会	全員
2月	1日	節分豆まき	全員

(3) 地域等との交流

◇市内の幼稚園・保育園から高校まで交流まで交流等の受入れを積極的に行った他、一般のボランティア団体等の訪問・交流を図り、地域における利用者との交流や施設との連携及び理解を深めることができた。

Ⅷ 障害者支援施設やまびこ荘の運営

利用者一人ひとりの個性と能力に沿った支援を行ない、また高齢化に伴う支援を加え、利用者が安全に楽しく生活できるよう余暇支援の充実を図った。また、心身ともに健康な生活が営めるよう利用者の健康維持及び体力増進に努めた。

さらに、公的施設としての役割を認識し、事業を展開するとともに、職員の資質の向上及び施設などの資源の有効活用を図り、効率的な管理運営に努めた。

(1) 利用者の状況(平成31年3月31日現在)

生活介護・施設入所支援	短期入所	生活介護(通所)	地域活動支援センターⅡ
定員 30名	定員 6名	定員 10名	定員 5名
利用者数 23名	実利用者数 5名 (延べ利用数 708回)	実利用者数 17名 (延べ利用数 882回)	実利用者数 2名 (延べ利用数 222回)

(2) 年間行事実績

月 日	行事内容	参加者数
4月 11日	鹿沼飲食業組合訪問(ラーメン80食)	25
4月 22日	「ふれあいフェスタ in かぬま」への参加	5
5月 8日	シルバード大学校ボランティア訪問 15名	25
5月 29日	中央小学校 交流訪問学習(生徒4年生30名・教員2名)	29
6月 5日	保護者合同社会見学(那須どうぶつ王国)	28(内 保護者10)
6月 8日	保護者合同社会見学(日光江戸村)	23(内 保護者7)
6月 10日	若駒会ボランティア訪問(カラオケ)	25
6月 27日	加蘇中学校 交流訪問学習(生徒1年生12名・教員3名)	25
7月 4日	天理教清掃奉仕活動の受入れ(50名)	-
7月 20日	やまびこ祭り	65(内 保護者16)
8月 2日	日本学園吹奏学部の訪問コンサート(生徒16名・教員1名)	60
9月 2日	お雛子演奏会	63(内 保護者7)
9月 4日	さつき手打ち蕎麦打ち会訪問(そば60食)	25
9月 8日	加蘇中学校運動会への参加	2
9月 11日	西中学校運動会への参加	3

	26日	中学校生徒交流訪問学習(西中3年生14名)1回目	24
10月	10日	中学校生徒交流訪問学習(西中3年生14名)2回目	24
	19日	日昇そば招待事業	27
	25日	鹿沼そば高組合訪問(そば80食、うどん20食)	24
	27日	加蘇中学校校祭への参加	4
	31日	中学校生徒交流訪問学習(西中3年生14名)3回目	24
11月	8日	通所保護者合同社会見学(みかん狩り、茨城県フラワーパーク)	8(内保護者5)
12月	2日	天理教清掃奉仕活動の受入れ(40名)	-
	9日	若船会ボランティア訪問(カラオケ)	22
平成 31年			
1月	18日	新年祝賀会	22
2月	19日	いちご狩り	18
3月	29日	職員お別れ会	23
例月ボランティア		東芝ライテックユニオン(誕生者へカードや花プレゼント)、ボランティアいずみ(紙芝居ほか) 通所事業の見守り・傾聴ボランティア 各種団体余暇ボランティア(絵手紙、手芸、フラダンス、マジックショー、ほか)	
定期行事		◇地域奉仕活動(空き缶ごみ拾い)年4回実施 ◇嘱託医往診、理髪、体重・血圧測定 ◇誕生会、お楽しみ会 ◇週間行事打合せ、支援会議、献立会議、一斉清掃、避難訓練	

(3) 保護者との連携

◇保護者会(総会、役員会、懇談会)を通し、保護者との連携と理解を深めた。

Ⅷ. 高齢者福祉センターの運営

高齢者一人ひとりが明るく希望をもち、個性を活かしながら生きがいのある健康的な生活を送れるよう、だれもが気軽に参加できる自主事業をはじめ、自動血圧計による健康チェック、教養の向上、さらに機能回復に向けた団体支援を総合的に提供した。
 なお、高齢者の安全安心を図るため緊急時の連絡先の確認を実施した。

(1) 年間利用状況

開所日数	利用者数	利用料収入 (円)
302	86,846 (1日平均288)	17,604,150

※ 利用者内訳

60歳以上 (市内)	60歳以上 (市外)	中学生～ 60歳未満	小学生・ 障害者	無料利用者	利用者合計
60,145	7,336	7,080	8,008	4,277	86,846

【参考資料 P34】

(2) 自主事業の開催

各種の教養講座や健康管理を進めることで高齢者の生きがいづくりや身体機能の維持向上を図った。

内容	開催回数	参加者数 (延べ人数)
健康体操講座	20	354
いきいき体操講座	19	346
らくらくヨガ講座	20	334
切り絵に挑戦講座	9	161
たのしい折り紙講座	16	197
お楽しみ会	1	471
合計	85	1,863

(3) 施設の有効活用

教養講座の修了者や老人クラブ等の各種団体の活動拠点として、さらに高齢者の健康づくりの拠点として当施設の有効活用を図った。

内容	開催回数	参加者数 (延べ人数)
自主クラブの利用	140	2,397
各種団体の利用	17	366
機能回復訓練の実施	26	260
合計	183	3,023

(4) 改良、改善への取り組み

- ・新しい講座を実施し、新規利用者の増加に繋がった。
- ・追加のバスを導入し、修繕や故障の不測の事態の対応として、施設営業の安定を図った。
- ・約1週間の休館を伴う修繕を鹿沼市と協議の上、実施し施設の安全、安心、安定を図った。

参考資料

1. 会費（年度別状況）
 2. 総合福祉センターの利用状況
 3. 社会福祉大会表彰受賞者（鹿沼市社会福祉大会、栃木県大会）
 4. 関連ボランティア
 5. 共同募金の状況
 6. 鹿沼市みまもり隊月別活動状況
 7. 介護保険事業の各種サービスの提供状況
 8. 障がいサービスの提供状況
 9. 鹿沼市高齢者福祉センター（利用者数累計表）
-

1. 会費(年度別状況)

会費区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	口数	金額(円)	口数	金額(円)	口数	金額(円)	口数	金額(円)	口数	金額(円)
普通会費 1口500円	21,861	10,927,010	21,381	10,685,565	21,256	10,626,656	20,434	10,224,198	20,112	10,052,290
賛助会費 1口2,000円	104	208,000	97	194,000	96	192,000	102	204,000	68	136,000
特別会費 1口3,000円	47	141,000	36	108,000	44	132,000	44	132,000	43	129,000
団体会費 1口5,000円	71	355,000	68	340,000	72	360,000	79	395,000	83	415,000
合計	22,083	11,631,010	21,582	11,327,565	21,418	11,310,656	20,659	10,955,198	20,306	10,732,290

2. 総合福祉センターの利用状況

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
延べ件数	1,476	1,111	1,612	1,360	1,287
延べ人数	15,072	10,511	11,536	11,687	10,999

<自主管理登録団体 31団体>

団体名	代表者
北地区民生委員児童委員協議会	会長 齋藤 陽子
中央地区民生委員児童委員協議会	会長 吉川 洋子
東地区民生委員児童委員協議会	会長 原 芳子
鹿沼市ボランティア連絡協議会	会長 宇賀神 伴吉
鹿沼市老人クラブ連合会	会長 小島 正男
鹿沼市老人クラブ連合会女性部	代表 並木 洋子
一般社団法人鹿沼歯科医師会	会長 相馬 英人
鹿沼地区手話通訳者連絡会	会長 星野 正人
鹿沼市身体障害者親交福祉会	会長 葉山 廣
鹿沼市手をつなぐ育成会	会長 岩瀬 昭子
鹿沼市聴覚障害者協会	会長 滝沢 克明
鹿沼市聴覚障害者協会デフサロン	役員 滝沢 時江
手話サークル「さくら」	会長 山口 美江子
鹿沼市中途失聴難聴者協会	会長 矢野 美津子
お話ボランティアネットワークかぬま	代表 指田 花子
要約筆記サークルいちご	代表 福田 清美
鹿沼市要約筆記者連絡会	会長 吉川 洋子
朗読グループ「いずみ」	会長 阿部 洋子
デザイナー「こだま」	会長 稲葉 幸枝
ボランティアグループ「チームかぬま」	代表 山ノ井 濱市

傾聴ボランティア“ありのまま”グループ	会長	黒川 貢
介護服リフォーム「ミモザ」	代表	須田 陽子
点訳グループ「桐」	会長	須田 陽子
鹿沼精神保健ボランティア「水の輪会」	会長	大坪 朋子
子育て支援クラブ「レインボー」	代表	渡邊 道子
鹿沼民話の会	会長	萩原 順子
鹿沼地区介護支援専門員連絡会	会長	柴原 直人
栃木県オストミー協会	会長	岩田 順三郎
鹿沼市関連法人職員労働組合	委員長	駒場 政貴
鹿沼市つくし会	会長	吉村 アヤ子
栃木県視覚障害者協会鹿沼支部	代表	黒川 昌子
西部断酒会鹿沼支部	会長	前澤 清
鹿沼保護区保護司会	会長	池田 俊雄
特定非営利活動法人CCV	理事長	福田 由美
栃木県市町村協職員連絡協議会県央ブロック	代議員	福田 史織
RUN伴栃木2018実行委員会鹿沼エリア	エリア長	松本 佑司

3. 社会福祉大会表彰受賞者 (順不同・敬称略)

(1) 第45回鹿沼市社会福祉大会

①大会会長表彰受賞者

区分	氏名	
社会福祉功労者・団体	金田 教	柴田 幸子
	山木 加与子	要約筆記サークル いちご
	鹿沼市つくし会	鹿沼市ひとり親家庭 福祉会
		細井 満
		鹿沼市身体障害者 親交福祉会
		鹿沼市ボランティア連絡 協議会

②大会会長感謝状受贈者

区分	氏名	
社会福祉推進者	関口 善治	稲尾 勝雄
	平井 好	杉田 一郎
	備仲 征二	永島 正昭
	小保方 敏雄	梅澤 克彦
	島田 重男	
善行協助者	太田 エイ	眞生田 一昭
	鹿沼木工団地協同組合	株式会社 日晃
篤行者		東芝ライテック ユニオン
		株式会社 安田測量

(2)第24回栃木県民福祉のつどい
①栃木県知事表彰

区分	氏名
障害者支援功労者	小田部 三保
老人クラブ又は老人クラブ活動功労者	報徳会 小島 正男
母子家庭等支援功労者	又市 君枝
民生委員・児童委員	青木 美智子 飯野 悦夫 唐紙 糸子 高橋 春代 浅見 京子
共同募金運動協力団体又は協力者	井戸 道廣 菅林 俊雄 川田 功 毛塚 欣伸
社会福祉施設・団体又はその従事者	福田 充広 鈴木 とよ子 高橋 菜穂子 高木 茂子
国民健康保険事業従事者	安生 賀代子
里親	樫淵 勝広 樫淵 孝子

②栃木県社会福祉協議会会長表彰

区分	氏名
民生委員・児童委員功労者	日笠 孝子 大和 恵 金子 俊子
	青木 栄子 根本 順子 新田 登久子
	荻原 良生 福田 光子 石川 真由美
	山口 孝子 大久保 操 福田 和子
	千坂 悌二郎 小倉 恵子 池澤 榮子
	蓮田 裕子 飯塚 清子 高橋 敏子
	金田 カヅ子 篠崎 弘
	馬場 賢太郎 石川 和良 桐生 潤二
	高木 千津子 倉井 由美子 渡邊 絵美
	上澤 セツ 三品 千恵子 金谷 記代子
社会福祉施設・団体関係功労者	高村 みどり 星野 典子 加藤 由喜
	神山 大 石塚 菜穂子 横山 有代
	高秀 明義 池田 隆志 松本 和明
優良施設・団体等	点訳グループ「桐」

③栃木県共同募金会会長表彰

区分	氏名
共同募金功労者	関口 善治 稲尾 勝雄 金田 正己
	平井 好 杉田 一郎 菊地 徹
	永島 正昭 小保方 敏雄 金子 友昭
	梅澤 克彦 渡辺 靖崇

4. 関連ボランティア
 (1) 関連ボランティア数 団体数 31 団体

No.	名称	主な活動内容	会員数
1	まざあぐらす	絵本見せ語り・人形劇の定期公演	5
2	水の輪会	精神保健ボランティア	9
3	ボランティアみなみ	特養ホーム・独居老人との交流	49
4	鹿沼地区手話通訳者連絡会	手話通訳・聴覚障害者との交流	27
5	ふみの会大正琴	福祉イベント等への参加	16
6	鹿沼そば商組合	地域福祉活動	24
7	お話ボランティアネットワークかぬま	独居老人等の話し相手	27
8	介護服リアフォーム“ミモザ”	高齢者・障害者への服飾支援	6
9	点訳グループ「桐」	点訳ボランティア、視覚障害者との交流	25
10	ボランティアグループ「あった会」	高齢者住居周りの修繕活動	13
11	ボランティアふれあい	特別養護老人ホーム奉仕	33
12	要約筆記サークルいちご	要約筆記ボランティア活動	31
13	朗読グループ「いずみ」	朗読ボランティア、視覚障害者との交流	17
14	おはなし会“ノア”	絵本・紙芝居・手遊び・歌遊び・工作	2
15	ボランティアグループ春風	舞踊、唄、三味線	11
16	フランドゥスとりあえず	福祉施設慰問、地域イベント活動	18
17	栃木シルバード学校同窓会鹿沼支部	社会奉仕活動	117
18	NPO 傾聴ボランティアチーム“ありのまま”	傾聴ボランティア	29
19	車椅子レクダンス普及会鹿沼支部	車椅子ダンス普及活動	18
20	ボーイスカウト鹿沼第4団	福祉施設慰問、社会奉仕活動	80
21	立正佼成会鹿沼教会	社会奉仕活動	100
22	たのしく踊ろう会よさこい鹿沼	福祉施設慰問、社会奉仕活動	23
23	さくら会	大正琴	8
24	子育て支援サークルレインボー	子育て相談、体操等、絵本の読み聞かせ等	24
25	災害ボランティアチームかぬま	被災地支援、市内各種ボランティア活動	37
26	絵本とおはなしの会	絵本の読み聞かせ	17
27	鹿沼市中途失聴・難聴者協会	中途失聴・難聴者に関連する活動	18
28	宮崎会	歌・踊り、福祉施設慰問	7
29	デイズーこだま	視覚障がい者への情報提供(デイズー製作)	7
30	にほんごFC	外国籍市民の日本語学習等	7
31	プリティワールドボランティアグループ	腹話術、マジック等、オカリナ、ハーモニカ、バンドマイム	16

5. 共同募金の状況

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
A 募金 (円)	5,032,000	4,965,000	4,866,000	4,748,000	4,464,000
B 募金 (円)	11,580,000	11,376,000	11,135,000	10,709,000	10,562,000
合 計 (円)	16,612,000	16,341,000	16,001,000	15,470,000	15,026,000

A 募金：第 1 種社会福祉事業、更生保護事業、保育園を運営する事業、全県的に活動している福祉団体等の事業に配分されるもの。

B 募金：第 2 種社会福祉事業、市町を単位とする社会福祉協議会の地域福祉推進事業に配分され

るもの。

6. 鹿沼市みまもり隊月別活動状況

65歳以上(人)	ひとり暮らし高齢者	シルバー世帯	隊員数(人)	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計			
					2,680	2,671	2,653	2,672	2,611	2,644	2,620	2,610	2,580	2,608	2,594	2,495		31,438		
鹿沼市 28,406			370	見守り・相談対象世帯	3,495	3,489	3,407	3,458	3,347	3,390	3,418	3,355	3,356	3,357	3,365	3,226	40,663			
				見守り・相談対象者数	4,312	4,122	4,116	4,128	4,073	4,095	4,069	4,067	3,974	4,050	4,012	3,962	48,980			
				見守り・相談延べ回数	2,540	2,422	2,422	2,461	2,423	2,371	2,336	2,358	2,361	2,374	2,425	2,347	28,880			
				訪問	163	144	149	154	132	164	163	140	147	164	132	123	1,775			
				内訳	1,609	1,536	1,525	1,513	1,518	1,560	1,570	1,569	1,466	1,512	1,455	1,492	18,325			
				その他	25	19	20	33	48	11	5	3	5	1	1	1	172			
				宅配支援対象世帯数	37	15	27	40	58	7	6	4	15	3	6	7	225			
				宅配支援延べ回数	130	122	147	121	124	140	120	103	125	109	125	132	1,498			
				その他の支援延べ回数																

※65歳以上の高齢者数は、市保健福祉部高齢福祉課発行の「平成30年度鹿沼市町別高齢化率一覧表」による。

※ひとりぐらし高齢者数・シルバー世帯数は、平成29年度高齢者状況調査による

※隊員数：平成31年3月31日現在

7. 介護保険事業の各種サービスの提供状況

サービス内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	実利用者	利用回数(延べ回数)	実利用者	利用回数(延べ回数)	実利用者	利用回数(延べ回数)	
ケアプラン作成	介護	106	914	95	952	98	945
	予防	17	107	16	156	16	153
ホームヘルプ	介護	16	3,556	21	3,015	22	3,003
	予防	16	765	16	1,339	20	1,204
デイサービス	介護	43	3,035	25	3,081	32	1,968
	予防	5	354	3	391	4	204
訪問入浴	介護	2	462	11	535	21	557
	予防	0	0	1	1	0	0

8. 障がい福祉サービスの提供状況

サービス内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	実利用者	利用回数(延べ回数)	実利用者	利用回数(延べ回数)	実利用者	利用回数(延べ回数)
居宅介護等	6	415	7	523	6	494
同行援護	8	262	8	271	10	255
指定特定相談支援	28	49	31	62	33	66
訪問入浴サービス	3	160	3	196	3	130

高齢者福祉センター利用者数累計表

(単位:人)

区分	市内(有料)利用者			市外(有料)利用者			無料利用者			利用者合計 ④(①+②+ ③)	開所日数⑤	1日平均 利用者数 ④÷⑤
	市内計①	市外	市外計②	未就学児他 免除(条8)	無料計③	市外計②	市外計②	市外計②				
12～17年度	500,498	51,566	35,722		50,028	35,722		744,843	1,808	412.0		
18年度	69,144	12,540	3,110		8,594	3,110		104,003	301	345.5		
19年度	67,798	11,437	2,684		7,620	2,684		99,517	302	329.5		
20年度	68,380	11,543	2,785		8,180	2,785		101,563	304	334.1		
21年度	68,749	9,482	2,657		8,716	2,657		99,637	302	329.9		
22年度	63,634	5,166	2,245		3,109	4,766	1,455	88,081	291	302.7		
23年度	55,889	4,109	1,968		1,278	4,171	6,139	77,655	295	263.2		
24年度	62,896	3,664	2,303		1,428	4,556	6,859	85,775	313	274.0		
25年度	63,052	3,377	2,166		1,432	4,777	6,943	85,495	314	272.3		
26年度	67,442	3,335	2,376		1,645	4,929	7,305	90,282	313	288.4		
27年度	64,094	7,400	2,528		1,444	2,528	2,528	88,192	301	293.0		
28年度	62,810	7,772	4,681		1,439	4,681	4,681	88,730	307	289.0		
29年度	57,060	7,114	5,274		1,204	5,274	5,274	80,893	282	286.9		
30年度	60,145	7,080	7,336		1,070	7,336	7,336	86,845				
31年度							0	0				
合計	1,331,591	201,048	77,835		108,867	23,199	101,034	1,921,511	5,433			

※12～21年度については、キャンプ場利用者を区別して集計していない。同様に、小学生未満の児童についても、区別して集計していないので、免除(条8)区分に含まれる。

※27年度より、市外料金及びキャンプ場利用者区分を廃止した。

200万人まで、あと 78,489 人

